



「子ども・若者育成支援強調月間」関連事業
内閣府青少年シンポジウム

希望あふれる社会を築く

— 子供たち、若者たちの輝くところ —

- 開催趣旨 -

社会生活を円滑に営む上での困難を有する子供・若者が、未来に希望を抱き社会に参画していくための支援を実践している、民間企業・NPO法人等の自主的な取り組みや、地域での活動に焦点を当て、「社会参画と一体になった支援」や「公的相談機関・民間支援団体と多様な社会資源とが連携した取り組み」等について、有識者による講演・パネルディスカッションを実施し、全ての子供たち、若者たちが輝くためのより良い在り方を考えます。

日時	平成27年 11 月 3 日 (火) 祝日 13:00 ~ 17:00 (3部構成) 受付開始 12:30~
場所	国立オリンピック記念青少年総合センター・カルチャー棟/小ホール
対象	子供・若者育成支援にご関心のある方 (行政関係者、民間団体職員、学生など)

第1部：基調講演 13:10~14:00



「人育ては 自分育て」

中井 政嗣 氏 (千房株式会社代表取締役)

昭和20年奈良県に生まれる。昭和36年中学校卒業と同時に乾物屋に丁稚奉公。昭和48年大阪ミナミ千日前にお好み焼専門店「千房」を開店。大阪の味を独特の感性で国内は勿論、海外にも広めている。昭和61年、40歳にして高等学校を卒業。現在、社会問題化している青少年の教育に対し、経験をふまえた独特の持論が社会教育家として注目を集め、全国各地の教育委員会・PTA・経営者団体・企業での講演は多くの人々に感動を呼び起こしている。平成20年テレビ東京系「カンブリア宮殿」、平成20年NHK「ルソンの壺」に出演。

第2部：キーノート・プレゼンテーション 14:10~14:50



「すべての子ども若者が生きられる社会を」

宮本 みち子 氏 (放送大学副学長)

千葉大学教育学部教授を経て現職、社会学博士。労働政策審議会委員、社会保障審議会委員、子ども・若者育成支援推進点検・評価会議座長、子どもの貧困対策に関する検討会座長などを歴任。国や地方自治体の子ども・若者政策の立案や若者支援団体の活動に関わり、フリーターや若年無業者、貧困等の問題や無縁化する社会の問題にも力点を置いている。

第3部：パネルディスカッション 15:00~16:50

「生きづらさを抱えた子供・若者たちが、輝くために」

コメンテーター：中井政嗣氏、宮本みち子氏



ファシリテーター

古賀 和香子 氏

(認定特定非営利活動法人育て上げネット 若年支援事業部担当課長)



専門は公共政策、非営利組織論。きょうとNPOセンターを立ち上げ、事務局長に就任。平成13年には日本初のNPO法人放送局京都コミュニティ放送を設立。市民活動や社会貢献活動に取り組む。京都市市民活動総合センターのセンター長や(公財)京都地域創造基金理事長を歴任。

深尾 昌峰 氏

(龍谷大学政策学部准教授、きょうとNPOセンター常務理事他)



大学卒業後、特別支援学級の指導員やストリートチルドレンの支援に関わる活動を経て、フリースクール「With 優」を立ち上げる。子供・若者たちのためのカフェレストランや置場若者サポートステーション、就労を目指す若者がトレーニングを積む場として会員制の居酒屋『結』、H27年には世代を超えて楽しい学べる場として駄菓子屋・寺子屋「あっあい」を運営。

白石 祥和 氏

(特定非営利活動法人 With 優代表)